

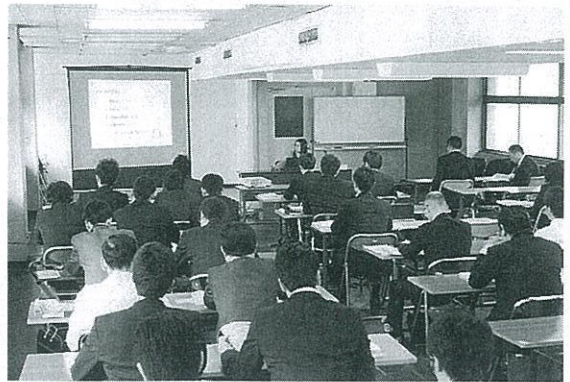
# 広島県薬務課主催「新任者講習会」 38名が真剣に受講

新規者  
1年の取得  
過去1年分

## 配置医薬品連合会 設営・運営に協力

広島県健康福祉局薬務課  
主催の広島県新規配置従事  
者講習会が四月二十日午後  
一時半から広島市中区基町  
の広島県庁舎自治会館一〇  
一号室で開かれ、一般社団  
法人広島県配置医薬品連合  
会(小島恒治会長)が設営・  
運営に協力、新規従事者三  
十八名が参加した。

門那良三広島県連合会副  
会長の司会で進められ、ま  
ず「行政関係・制度・法律」  
をテーマに県薬務課の角田  
静香主幹から五十分の講義  
があった。  
続いて「セルフメディケ



角田薬務課主幹

ーション」について岩崎健  
二、鈴木将両登録販売者が  
四十分間講義。さらに、ハ  
ンドブックを用い、「代表的  
な医薬品の作用」と題して、  
金田和宏薬剤師が五十分間  
解説した。  
休憩後、確認テストを行  
い、解答を小池一正薬剤師  
が二十分にわたり解説した。  
このあと、「配置販売業  
の歴史・モラル・マナー」  
について小島広島県医薬品  
連合会長が講義。受講者は、  
居眠りしたり漫画を読んだ

広島県庁舎自治会館で開かれた  
県主催「新規配置従事者講習会」  
りというようなこともなく、  
全員まじめに受講していた。  
参加者に受講票を手渡し、  
午後五時に閉会した。  
この講習会の受講対象者  
は、過去一年間に新しく身

分証明者を取得した配置販  
売業従事者九十四名だった  
が、参加者は三十八名。こ  
の一年間で半数以上が離職  
したことになることから、  
広島連合会から「配置薬業  
は信用が第一。まずは三年  
間辛抱してこの業を続けて  
ほしい」と要請する場面も

あった。  
また、(社)広島県配置医薬  
品連合会では、より多くの  
登録販売者を輩出するため  
今年も「登録販売者受験前  
集中講座」を開催すること  
としており、講習会の席上、  
受講案内も行った。集中講  
座は七月二十九日にRCC

文化センター(広島市中区  
橋本町五一一)で開く。  
先着順で定員五十四名に達  
し次第締め切る。  
◎(社)広島県配置医薬品連合  
会運営スタッフ:金田和宏、  
小池一正、岩崎健二、鈴木  
将、門那良三、小島恒治